モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ（新設）

18．2．5　モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ

モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえは表18．2．4により、種別は特記による。特記がなければB種とする。

表18．2．4　モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ

工　程		種　別		塗　料　そ　の　他			面の処理
		A種	B種	規格番号	規格名称	種　類	
1	乾燥	○	○	—			素地を十分に乾燥させる
2	汚れ、付着物除去	○	○	—			素地を傷つけないように除去する
3	吸込み止め	○	○	JIS K 5663	合成樹脂エマルションシーラー	—	全面に塗り付ける
4	穴埋め・パテかい	○	○	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C－1	ひび割れ、穴等を埋めて、不陸を調整する
				JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	耐水形	
5	研磨紙刷り	○	○	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する
6	パテしごき	○	—	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C－1	全面をしごき取り、平滑にする
				JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	耐水形	
7	研磨紙刷り	○	—	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する

（注）1．アクリル樹脂系非水分散形塗料塗りの場合、工程3の吸込み止めは、塗料の製造所の指定するものとする。
2．仕上材が壁紙の場合、工程3、工程4及び工程6に用いる塗料その他は、壁紙専用のものとする。
3．合成樹脂エマルションパテは外部に用いない。